

F K K フレシナー工法施工基準 2019年改訂版の訂正

2019/12/2

施工基準の記載に訂正がございました。下記をご確認下さい。
 今後も訂正・変更がありましたら随時ホームページ上でお知らせ致します。

ページ	修正内容						
P74 図4-4	定着具 C12V13	供給部品	①接続用定着ブロック	φ164×68	SCM435H	1	6.5
			②ウェッジ	φ25×41	SCM415H	12	0.9
			③ガイド	□ 220×262	FCD450	1	12.7
			④型枠取付ボルト	M12×L	—	4	—
		現場手配品	⑤定着具筋(グリッド筋) 又は、(スパイラル筋)	D10—325×325 D13-φ217×250	SD295A 以上 SD295A 以上	1組 1組	2.4 3.7
	ケーブル 接続具 C12V13T	供給部品	⑥ IT13 圧着グリップ	φ25.5×55	S35C, S55C or SCM435	12	—
			⑦テンションロッド	φ150×228	SCM440	1	8.3
			⑧グリップ押え板	φ171×84.5	SPHC-P	1	0.5
			⑨グリップ押え板取付ボルト	M6×15 (P=1.25)	—	2	—
			⑩カブラーシース	φ218×490	SPCE	1	2.2
			⑪カブラーシース取付ボルト	M8×15 (P=1.25)	—	6	—
P75 図4-5	定着具 C12V13G	供給部品	①接続用定着ブロック	φ164×68	SCM435H	1	6.5
			②ゴム板	φ160/126 t=1.5	—	1	0.02
			③ウェッジ	φ25×41	SCM415H	12	0.9
			④ガイド	□ 220×262	FCD450	1	12.7
			⑤ホースニップル	PT1/2	—	1	—
		現場手配品	⑥型枠取付ボルト	M12×L	—	4	—
	ケーブル 接続具 C12V13TG	供給部品	⑦定着具筋(グリッド筋) 又は、(スパイラル筋)	D10—325×325 D13-φ217×250	SD295A 以上 SD295A 以上	1組 1組	2.4 3.7
			⑧ IT13 圧着グリップ	φ25.5×55	S35C, S55C or SCM435	12	—
			⑨テンションロッド	φ150×228	SCM440	1	8.3
			⑩プラグ	PT3/4	—	1	—
			⑪グリップ押え板	φ171×84.5	SPHC-P	1	0.5
			⑫グリップ押え板取付ボルト	M6×15 (P=1.25)	—	2	—
			⑬カブラーシース	φ218×490	SPCE	1	2.2
			⑭カブラーシース取付ボルト	M8×15 (P=1.25)	—	6	—
			⑮押え蓋 Oリング小 Oリング大	φ172×54.3 # 41 G155	FC200 NBR NBR	1 1 1	3.0 — —
P76 図4-6	定着具 C12V15	供給部品	①接続用定着ブロック	φ198×80	SCM435H	1	11.2
			②ウェッジ	φ32×51	SCM415H	12	1.8
			③ガイド	□ 260×324	FCD450	1	20.5
			④型枠取付ボルト	M12×L	—	4	—
		現場手配品	⑤定着具筋(グリッド筋) 又は、(スパイラル筋)	D13—400×400 D16-φ294×400	SD295A 以上 SD295A 以上	1組 1組	5.3 15.1
	ケーブル 接続具 C12V15T	供給部品	⑥ IT15 圧着グリップ	φ30.5×70	S35C, S55C or SCM435	12	—
			⑦テンションロッド	φ185×281	SCM435	1	15.8
			⑧グリップ押え板	φ204×99.5	SPHC-P	1	0.6
			⑨グリップ押え板取付ボルト	M6×15 (P=1.25)	—	2	—
			⑩カブラーシース	φ258×650	SPCE	1	3.4
			⑪カブラーシース取付ボルト	M8×15 (P=1.25)	—	6	—
P77 図4-7	定着具 C12V15G	供給部品	①接続用定着ブロック	φ198×80	SCM435H	1	11.2
			②ゴム板	φ190/160 t=2.0	—	1	0.03
			③ウェッジ	φ32×51	SCM415H	12	1.8
			④ガイド	□ 260×324	FCD450	1	20.5
			⑤ホースニップル	PT1/2	—	1	—
		現場手配品	⑥型枠取付ボルト	M12×L	—	4	—
	ケーブル 接続具 C12V15TG	供給部品	⑦定着具筋(グリッド筋) 又は、(スパイラル筋)	D13—400×400 D16-φ294×400	SD295A 以上 SD295A 以上	1組 1組	5.3 15.1
			⑧ IT15 圧着グリップ	φ30.5×70	S35C, S55C or SCM435	12	—
			⑨テンションロッド	φ185×281	SCM435	1	15.8
			⑩プラグ	PT3/4	—	1	—
			⑪グリップ押え板	φ204×99.5	SPHC-P	1	0.6
			⑫グリップ押え板取付ボルト	M6×15 (P=1.25)	—	2	—
			⑬カブラーシース	φ258×650	SPCE	1	3.4
			⑭カブラーシース取付ボルト	M8×15 (P=1.25)	—	6	—
			⑮押え蓋 Oリング小 Oリング大	φ205×60 P90 G190	FC250 NBR NBR	1 1 1	3.6 — —

ページ	修正内容																																																		
P81	<p>4-2-6 1次施工側の定着具に関する注意点</p> <p>テンションロッド型カプラーに使用する接続用定着ブロック (C7V13T を除く) は、通常の緊張定着具とその高さが異なる。このため、接続用定着ブロックの箇所を緊張する場合には、写真 4-1 に示す先端リング調整プレートを使用して、この高さを補う必要がある。この先端リング調整プレートは予め先端リングに取り付けており、ガイドのグラウトキャップ取付ボルト穴を用いて固定する (供給品: 固定ボルト M8×40 4本, 六角レンチ 1ヶ)。</p> <p>また、TG タイプ (分割グラウトタイプ) の場合、接続用定着ブロックの背面には、供給部品のゴム板を取り付け、ガイドと接続用定着ブロックとの間からのグラウト漏れを防止する。</p>																																																		
P223 図8-11	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">種別</th> <th>かぶり (mm)</th> <th>d (mm)</th> <th>e (mm)</th> <th>D (mm)</th> <th>8-2-4 に示す グリッド筋との組合せ</th> <th>緊張時のコンクリート 圧縮強度 (N/mm²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">一般部材</td> <td>1T18</td> <td>25</td> <td>93</td> <td>93</td> <td>136</td> <td>G1</td> <td rowspan="8"></td> </tr> <tr> <td>1T19</td> <td>25</td> <td>93</td> <td>93</td> <td>136</td> <td>G1</td> </tr> <tr> <td>1T22</td> <td>25 ~ 35</td> <td>120</td> <td>120</td> <td>170</td> <td>G2</td> </tr> <tr> <td>1T29</td> <td>25 ~ 35</td> <td>135</td> <td>135</td> <td>200</td> <td>G3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">正方形 支圧板</td> <td rowspan="2">1T18</td> <td>25</td> <td>85</td> <td>128</td> <td>130</td> <td rowspan="3">G4</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>95</td> <td>143</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>1T19</td> <td>25</td> <td>85</td> <td>128</td> <td>130</td> </tr> </tbody> </table>	種別		かぶり (mm)	d (mm)	e (mm)	D (mm)	8 -2-4 に示す グリッド筋との組合せ	緊張時のコンクリート 圧縮強度 (N/mm ²)	一般部材	1T18	25	93	93	136	G1		1T19	25	93	93	136	G1	1T22	25 ~ 35	120	120	170	G2	1T29	25 ~ 35	135	135	200	G3	正方形 支圧板	1T18	25	85	128	130	G4	35	95	143	130	1T19	25	85	128	130
種別		かぶり (mm)	d (mm)	e (mm)	D (mm)	8 -2-4 に示す グリッド筋との組合せ	緊張時のコンクリート 圧縮強度 (N/mm ²)																																												
一般部材	1T18	25	93	93	136	G1																																													
	1T19	25	93	93	136	G1																																													
	1T22	25 ~ 35	120	120	170	G2																																													
	1T29	25 ~ 35	135	135	200	G3																																													
正方形 支圧板	1T18	25	85	128	130	G4																																													
		35	95	143	130																																														
	1T19	25	85	128	130																																														